

長崎スタジアムシティプロジェクト

株式会社リージョナルクリエーション長崎

プロジェクト概要

※本資料のすべての完成予想図は計画段階のものであり、施工上の都合等により変更となる可能性があります。

長崎スタジアムシティプロジェクト



工事の進捗状況

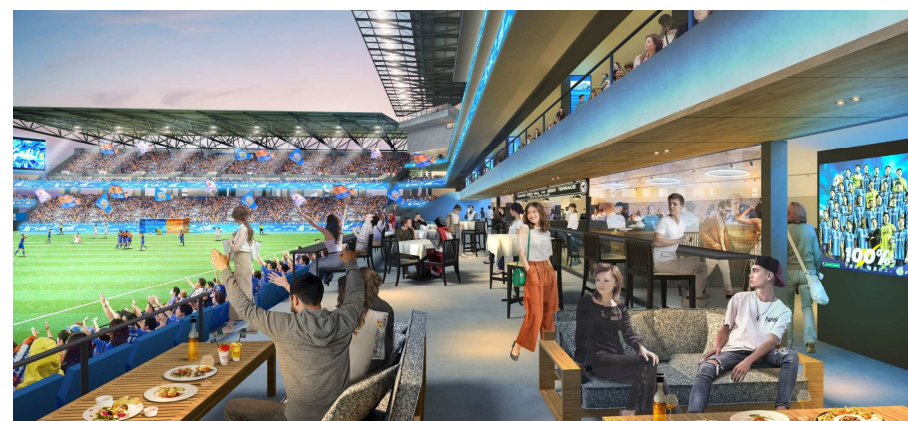
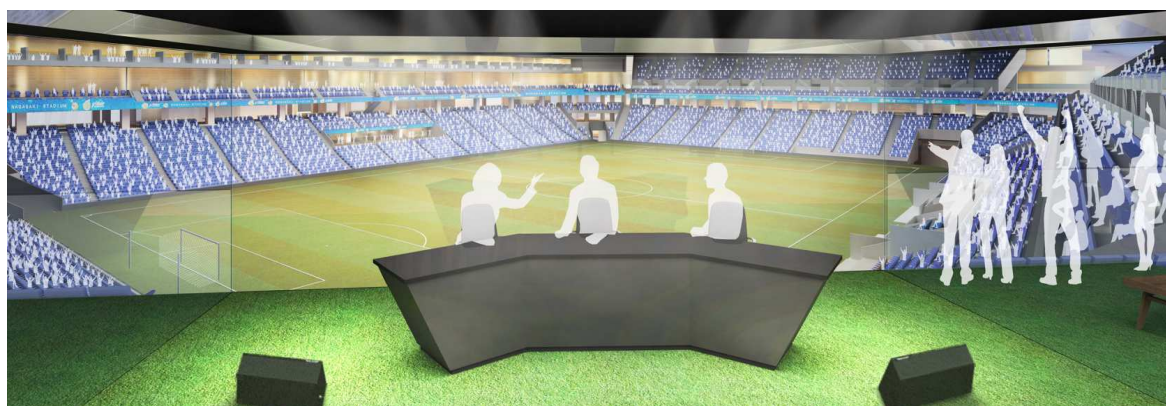
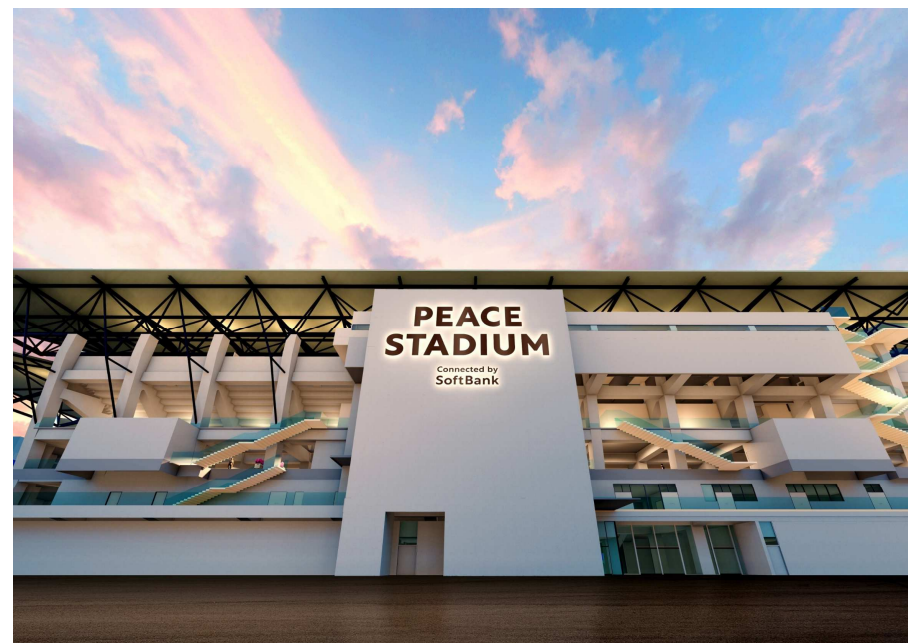
2023年8月末時点の工事進捗率は41.3%。



STADIUM

客席からピッチまでは最短5m！フードホールや豊富なVIP席などこれまでにない観戦体験を実現


NAGASAKI
STADIUM CITY



ARENA

バスケットの試合だけでなくコンサートやイベントを開催し、非日常空間を提供



HOTEL

日本初のスタジアムビューホテル！プールやサウナビューのスタジアム観戦も



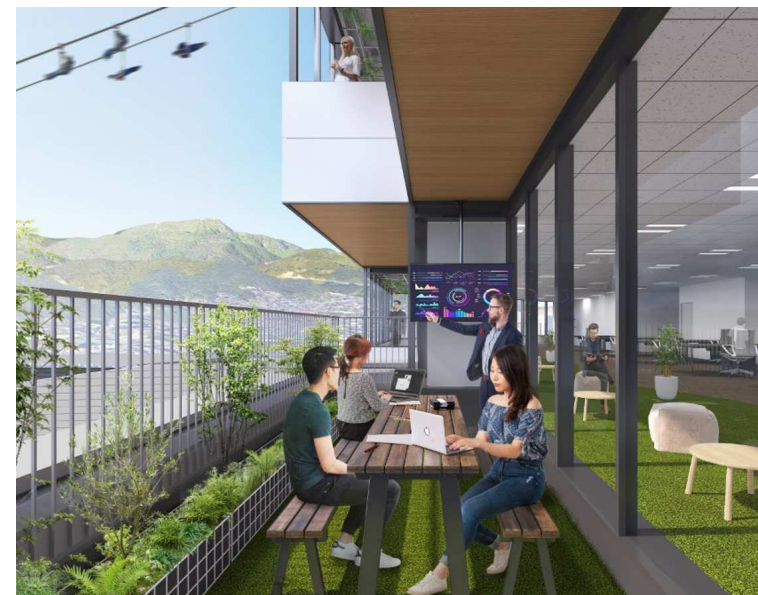
SHOPPING

日常から楽しめる空間づくりを。ジップラインやブルワリーカフェなど約60店舗



OFFICE

交流スペースで入居企業や大学との交流の場を提供。



プロジェクトが
生み出す効果

建設時の経済波及効果

約**1,436**億円

工事期間中の雇用創出
約**2,000**人

開業後の経済波及効果

約**963**億円

開業後の雇用創出
約**13,000**人

スタジアムシティの
年間想定利用者数

約**850**万人

※EYストラテジー・アンド・コンサルティング様算出

ACCESS

日常使いにも便利な、抜群のアクセス

● 飛行機



長崎空港まで約1時間
※ココウォークバスセンターより
リムジンバスを利用した場合

● JR線



J R 浦上駅から徒歩8分
J R 長崎駅から徒歩10分

● バス



ココウォークバスセンター
から徒歩3分

● 新幹線 (2022年開業)



長崎新幹線 長崎駅から
徒歩10分

● 路面電車



長崎電気軌道
銭座町電停から徒歩3分

● 自家用車



約1,100台の駐車場を完備
(駐車場棟・平置きの総数)

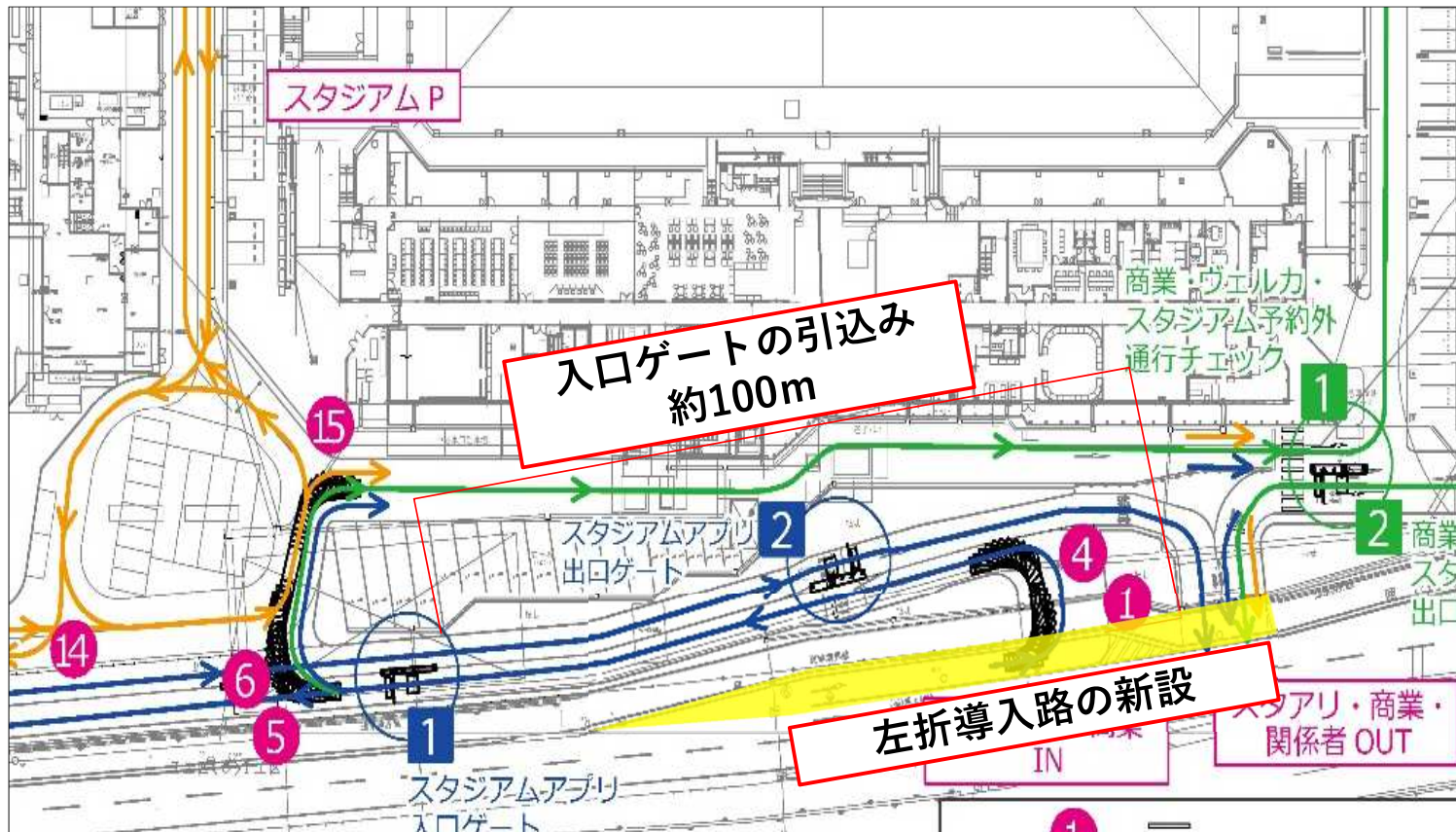


「100年に一度」ともいわれる大規模な再開発が進む長崎市。
その目玉の一つである「長崎スタジアムシティ」は市内中心部にほど近く、
あらゆる交通手段に近接しています。
長崎新幹線開業では、県外へのアクセスがさらに便利に。

交通関連の検討状況

道路改良と車両の敷地内引込み

県道式見港線からの左折導入路を新設するとともに、入口ゲートを敷地内に約100m引込み、道路上の滞留を軽減します。



スムーズな入退場

ナンバー認証によるチケットレスの入場でゲート開閉の滞留時間を軽減します。



交通対策における検討事項

- 臨時駐車場及びシャトルバスの運用
- 公共交通機関との連携
(パーク＆ライド)
- 公共交通機関来場者へのインセンティブ検討
- 試合・イベント時の駐車場予約・規制
- 駐車場混雑状況の可視化

施設側でできることは積極的に取り組み交通対策を行う

施設単体の交通対策だけでなく、周辺施設を含む面的な対策は必須。
混雑状況の可視化・解析、周知など行政側の対策・支援も検討いただきたい

